



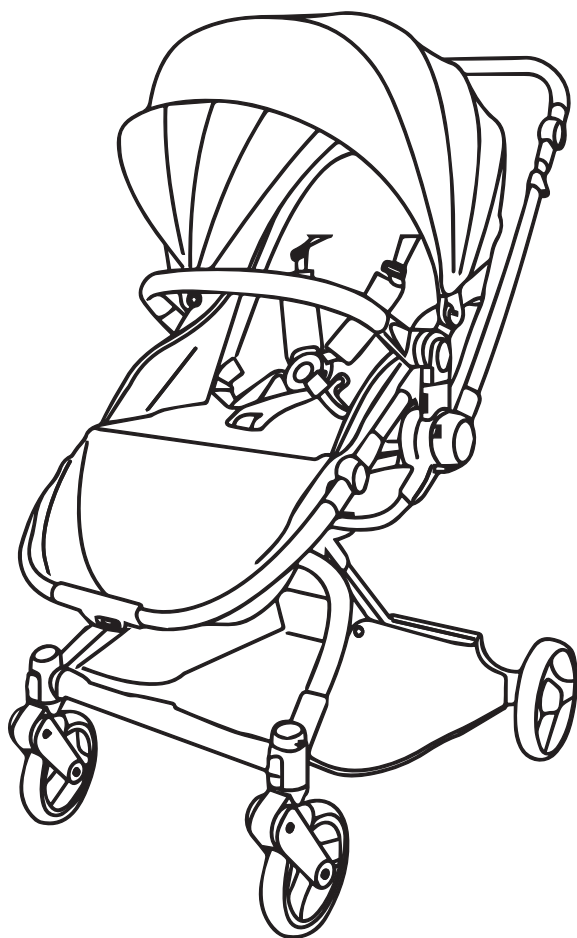
Neb:O

ベビーカー トウニー

Tourner

取扱説明書

保証書付き



動画で詳しく解説!

<http://www.nebio.jp/docs/tourner/>

ご使用いただく前に

この度は「ベビーカー Tourner (トウニー)」をお買い上げ頂きまして、まことにありがとうございます。

お子さまの安全のため、ご使用前に必ず本書をよく読み、十分に理解の上正しく使用して下さい。
お読みになったあとも、大切に保管して下さい。

●表示について

本書では、安全に正しくご使用頂くため、重要な事項を『危険』、『警告』、『注意』の表示で説明しています。重要事項が守られなかった場合に予想される、危害・損害の切迫度や大きさにより区分しております。

大変重要な内容となりますので、必ずお守り下さい。

表示	表示の内容
 危険	誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定されます。
 警告	誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定されます。
 注意	誤った取扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害が起こる可能性が想定されます。

■ベビーカーのご使用条件■

- ・対象月齢：生後約 1 ヶ月※～ 36 ヶ月頃 (約15kg) まで。
※生後 1 ヶ月とは、出生時に体重 2.5kg 以上かつ在胎週数 37 週間以上を満たし、1 ヶ月経過したお子さまを指します。
- ・連続使用時間：2 時間以内



警告

お子さまがひとり座りができるようになるまではリクライニングを最大限倒した状態で使用して下さい。

目次

■ご使用いただく前に	2
■目次	3
■安全にご使用いただくために	4
■梱包内容	6
■各部の名称	7
■組立て方	8
■ご使用方法	10
▫ベビーカーの開き方	10
▫ベビーカーの折りたたみ方	11
▫対面シートへの操作方法	12
▫ストッパーの使い方	13
▫キャスターロックの使い方	13
▫フロントガードの使い方	14
▫ハーネスの使い方	14
▫肩ベルト・腰ベルト位置の移動	15
▫背もたれのリクライニング方法	16
▫フットレストのリクライニング方法	17
▫キャノピーの使い方	17
▫キャノピーの取外し方	18
▫メッシュパネル	19
▫シート背面	20
▫バスケットの使い方	20
■お手入れのしかた	21
■保管のしかた	21
■廃棄のしかた	21
■日常の点検	21
■製品情報	22
■保証書	23

安全にご使用いただくために



注意

次の事項が守られない場合、お子さまの安全が保持できず、危険にさらされるおそれがあります。

- 本製品の定員は1名です。2人以上のお子さまを乗せたり、シート以外のところに乗せないで下さい。
- お子さまがひとりでお座りが出来るようになるまではリクライニングを最大限倒した状態で使用して下さい。（参考月齢6～7ヶ月まで）
- お子さまを乗せる際は必ず正しい位置にシートベルト（肩ベルト、腰ベルト、股ベルト）を装着し、使用して下さい。
- シートベルトは外して使用しないで下さい。お子さまが落下するおそれがあります。
- ベビーカーにお子さまを乗せたまま放置しないで下さい。
使用中は必ず保護者の方が付き添って下さい。
- お子さまを乗せたままベビーカーを持ち上げて、移動しないで下さい。
お子さまが乗っていない場合もフロントガード、フットレストを持って持ち上げたりの移動はしないで下さい。
※破損や転倒のおそれがあり、大変危険です。
- 階段やエスカレーターなど段差のあるところでベビーカーは絶対に使用しないで下さい。
- フットレストを踏み台にしてのぼらせたり、荷重をかけないで下さい。
※破損や変形のおそれがあります。
- お子さまが乗っていない場合でも、歩道、車道、坂の途中には放置しないで下さい。
- お子さまの乗せ降ろしの際は、必ずストッパーで後輪のロックをかけベビーカーが動かないことを確認して下さい。
- 本製品の開閉等の操作時はお子さまが近くにいないことを確認して下さい。
- 使用時は完全にベビーカーが開いていることを確認し、使用して下さい。
- 組立てや操作は必ず保護者がおこなって下さい。
- シートベルトはお子さまの体格や成長にあわせて調節して下さい。
※お子さまの首にベルトが巻きつき窒息するおそれがあります。
- 本製品のブレーキを過信しすぎないで下さい。道路状況や環境、耐久性によって動いてしまう可能性があります。目を離さないで下さい。
- 本製品が落下や、強い衝撃を受けた場合は絶対に使用しないで下さい。
- 本製品が破損したり亀裂が入った状態は、直ちに使用を中止して下さい。
- 本書記載以外のベビーカーの分解や、部品の取外し、改造はしないで下さい。
- 気温が高い場合等、ベビーカー内の温度が高温になるおそれがある為、長時間使用せずベビーカー内が高温になっていないか確認し、使用して下さい。



警告

次の事項が守られない場合、お子さまの安全が保持できず、危険にさらされるおそれがあります。

- お子さまにベビーカーを操作させないで下さい。
- ベビーカーを分解・改造しないで下さい。
- お子さまの遊具として使用しないで下さい。
- 電車・バスなどの利用時は無理な乗り降りはしないで下さい。自動ドアに感知されずにはさまれるおそれがあり大変危険です。



注意

次の事項が守られない場合、お子さまの安全が保持できず、危険にさらされるおそれがあります。

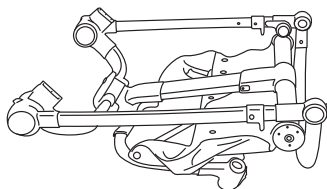
- 背もたれを最も倒した状態はお子さまを寝させる事は出来ませんが、ベビーベッドではありません。連続使用時間は1時間以内にしてください。
- 本製品をお子さまを乗せる以外のおもちゃとして使用しないで下さい。
また、本製品は歩行時用です。ランニングやジョギング時の使用は出来ません。
- 組立てる際は、取扱説明書通りに組立てて下さい。
組立て後は各部品が確実に取付けられているか、商品全体にゆがみがないかを確認してから使用して下さい。
- 電車等を乗り降りする際はドアにはさまれないように注意して下さい。
- 本製品は、バス内で使用しないで下さい。カーブやブレーキ等で転倒し思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 電車内で使用する目的で設計しておりません為、急ブレーキやカーブでバランスを崩し転倒するおそれがあります。電車内でご使用の際はお客様判断にて十分に注意をしながらご使用下さい。
- ベビーカー下部の収納カゴは2kg以上の物を載せないで下さい。(耐荷重2kgまで)
- 悪天候や強風時は使用しないで下さい。
- お子さまを乗せた状態での背もたれのリクライニングは危険です。お子さまを乗せる前に背もたれを調節してから使用して下さい。
- ハンドル部分に鞆や荷物を吊り下げないで下さい。ベビーカー本体がバランスを崩し、転倒するおそれがあります。
- 火気の近くや、炎天下で高温になる車内や屋内に放置しないで下さい。
部品が変形し、本製品の性能が維持できず思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 定期的にメンテナンスと点検をおこなって下さい。
- 本製品の可動部分はお子さまが触らないように注意して下さい。
- 地面や道路状態がよくない場合は使用しないで下さい。バランスを崩し転倒するおそれがあり危険です。
- 本製品を荷物の運搬等に使用しないで下さい。
- 前輪を持ち上げた状態で走行や使用をしないで下さい。後輪やフレームに過度な負荷がかかり破損や故障の原因になります。
- ベビーカーの故障の原因になるような事はしないで下さい。
- 砂場や泥水のある所で使用しないで下さい。車輪に砂等が入り、スムーズに回転しない原因になります。

梱包内容

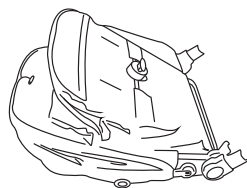


注意

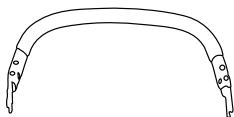
組立てる前に、全ての部品が揃っているか確認して下さい。



ベースフレーム



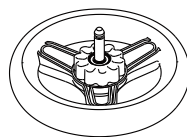
シートフレーム



フロントガード

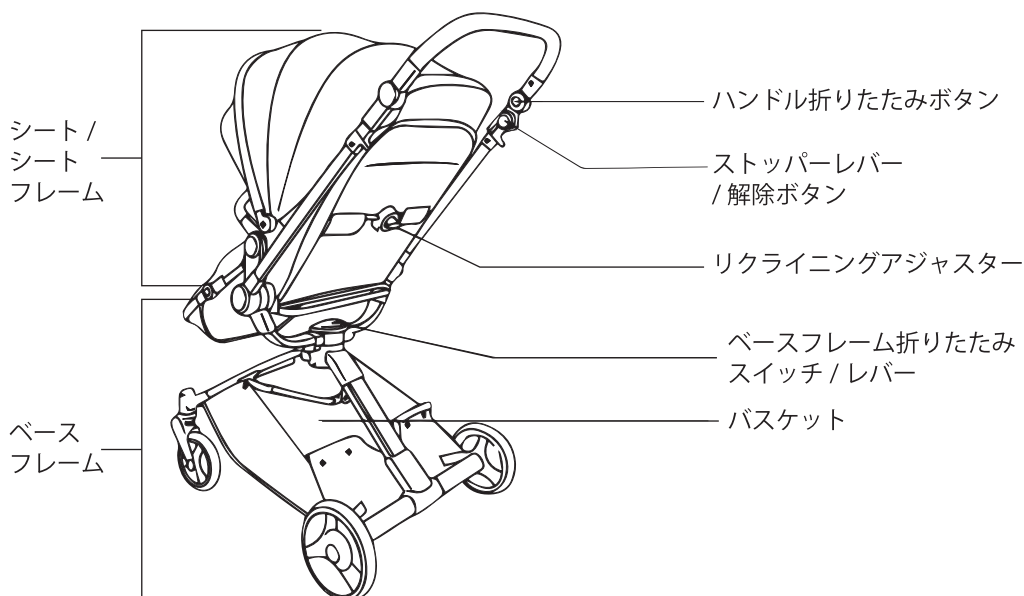
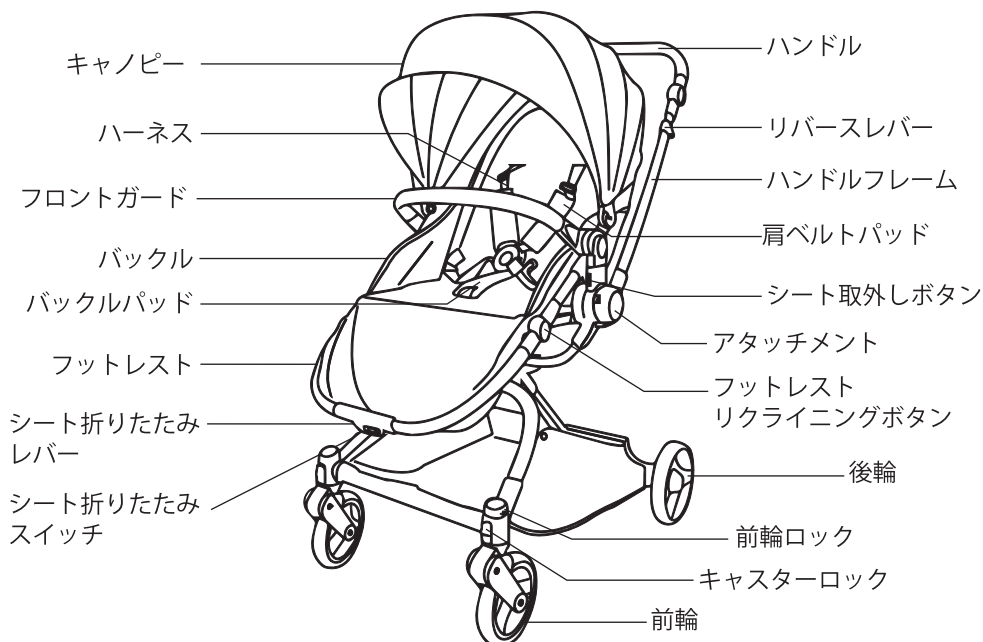


前輪 ×2

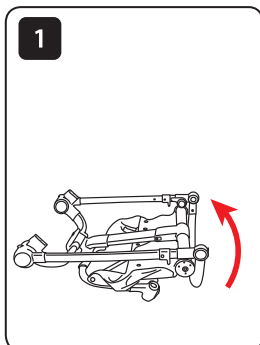


後輪 ×2

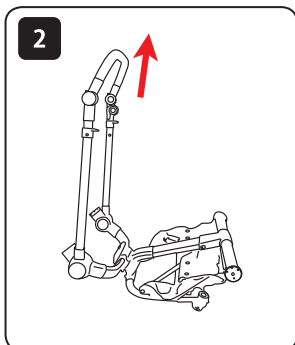
各部の名称



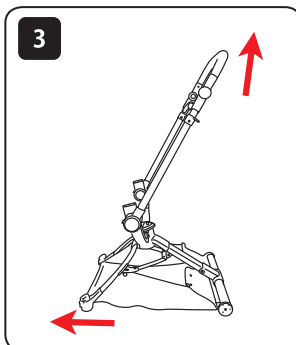
組立て方



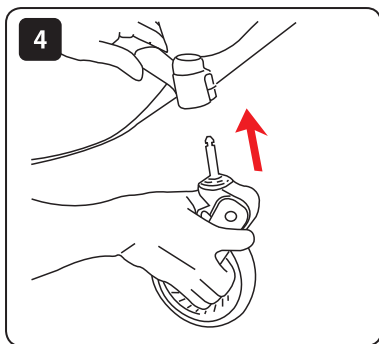
ハンドルフレームを開きます。



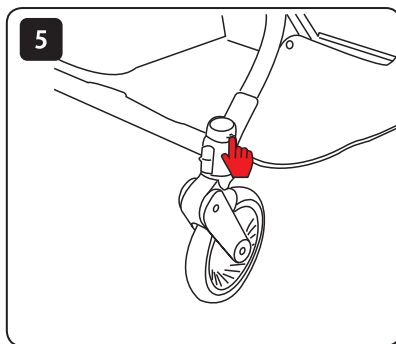
ハンドルを開きます。



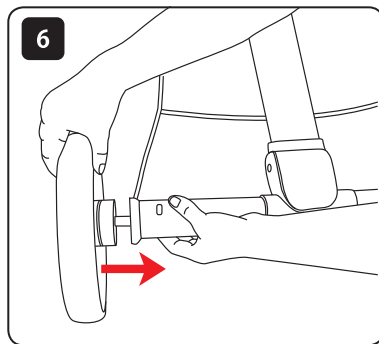
ベースフレームを前後に開きます。



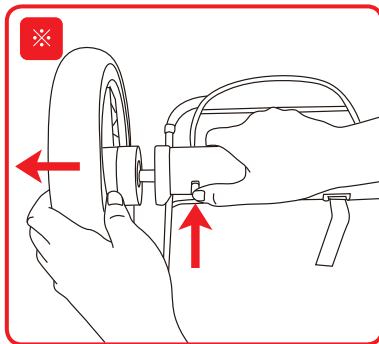
前輪を取付けます。



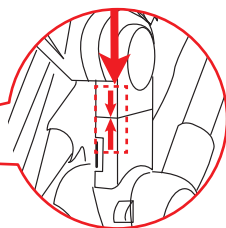
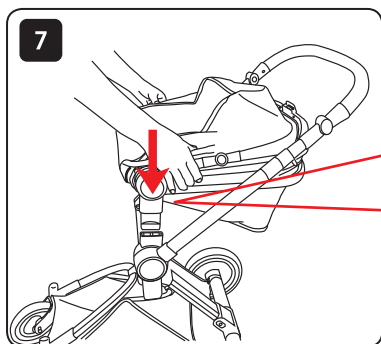
カチッと音がするまで前輪を差込んで下さい。キャスターロックが確実にかかっていること＝キャスターロックが凹んでいないことを確認して下さい。
(前輪を取外す際はキャスターロックを押しながら前輪を抜きます)



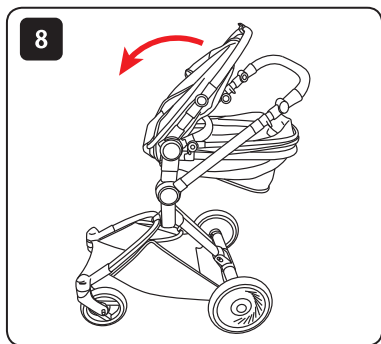
カチッと音がするまで後輪を差込んで下さい。ロックが確実にかかっていることを確認して下さい。



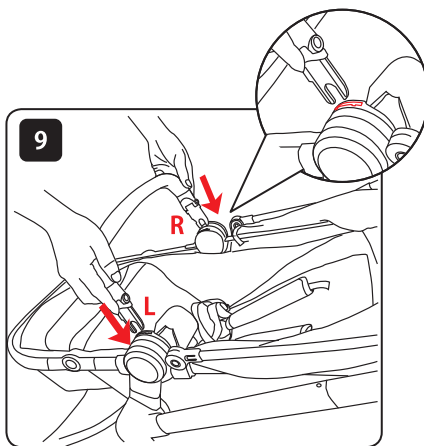
※後輪を取外す際はリリースボタンを押しながら後輪を引き抜きます。



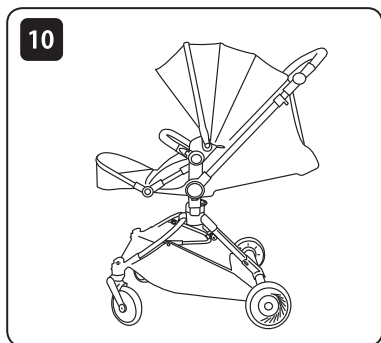
シート側アタッチメント左右とベースフレーム側アタッチメント左右の矢印を合せて、カチッと音がするまでシートを差込んで下さい。



折りたたまれているフットレストを開きます。



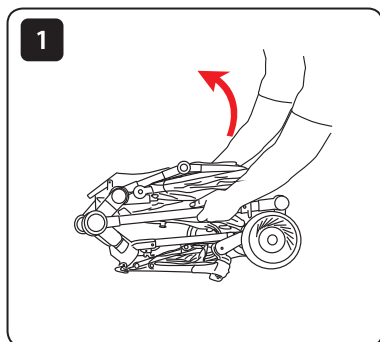
左右に注意してフロントガードを差込み口に差込みます。
(フロントガード差込み部内側にR、Lの刻印があります)



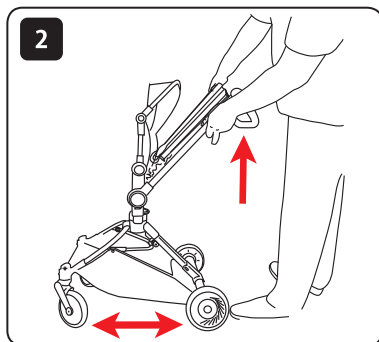
完成。

ご使用方法

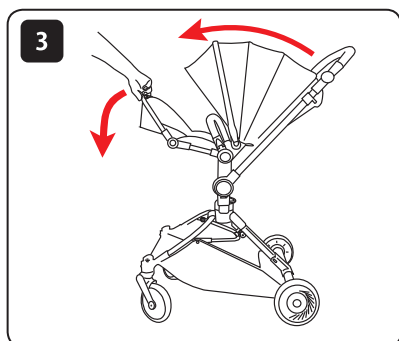
【ベビーカーの開き方】



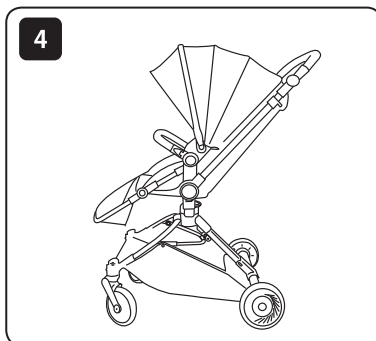
ハンドルフレームを上方向に開きます。



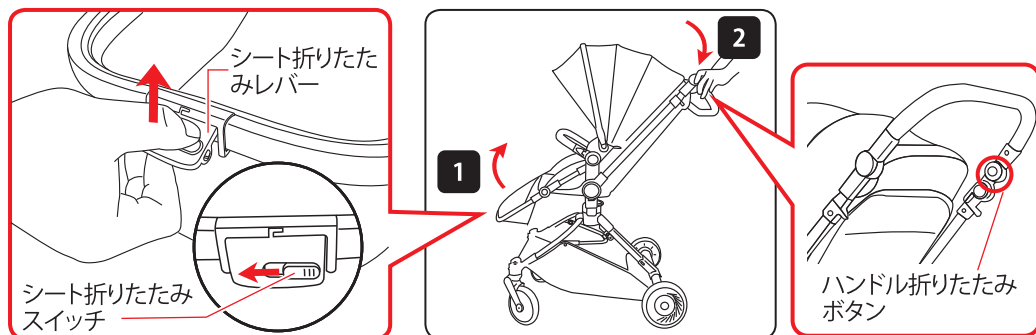
ハンドルフレームを上方向に引き上げながらベースフレームを前後に開きます。



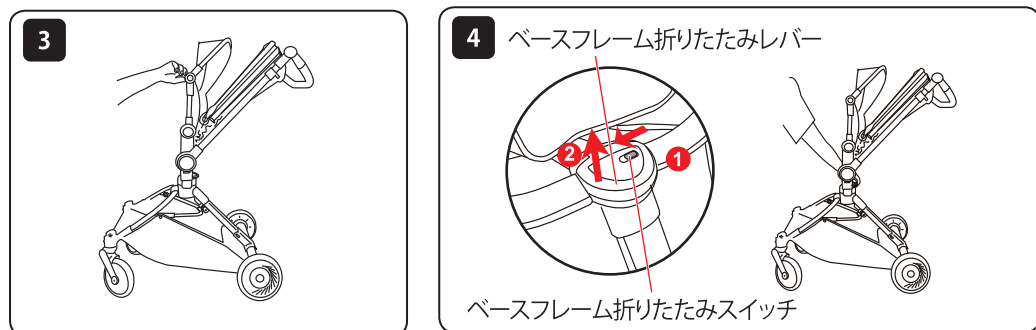
フットレスト、キャノピーを開きます。



【ベビーカーの折りたたみ方】

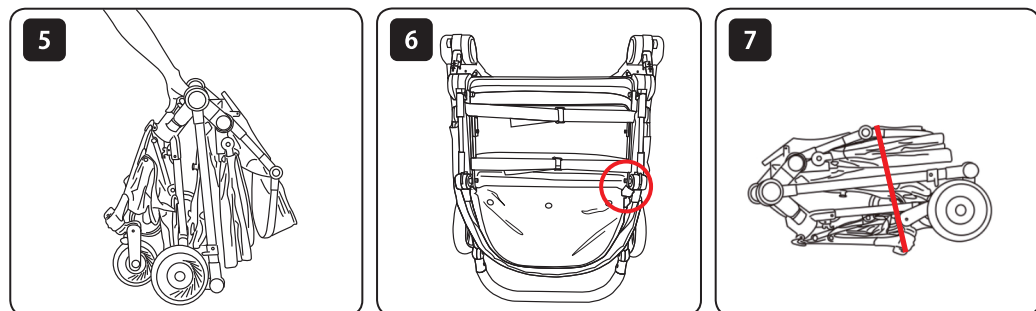


- 1 シート折りたたみスイッチを左にスライドしながらレバーを起こし、フットレストを上方向にね上げます。
- 2 ハンドル折りたたみボタンを押しながらハンドルを折りたたみます。



フットレスト、キャノピーを完全に折りたたみます。

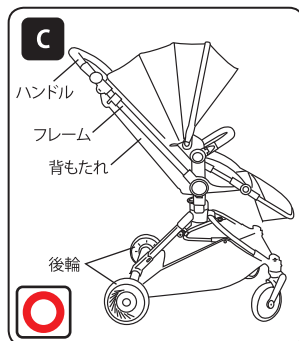
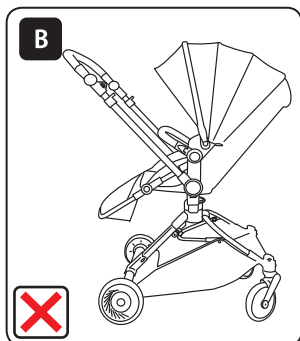
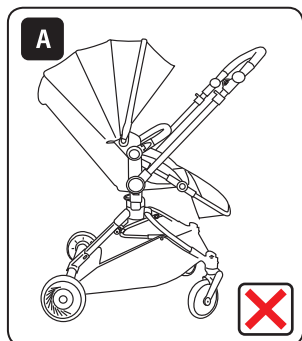
- ① ベースフレーム折りたたみスイッチをスライドしながら
- ② ベースフレーム折りたたみレバーを引き起こします。



ベースフレーム折りたたみレバーを上方向にそのまま引き上げれば、ベースフレームが折りたたまれます。

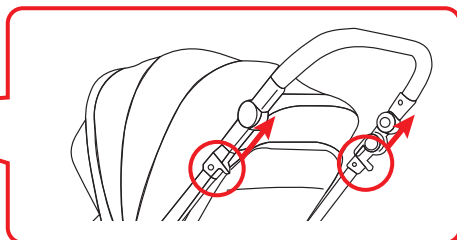
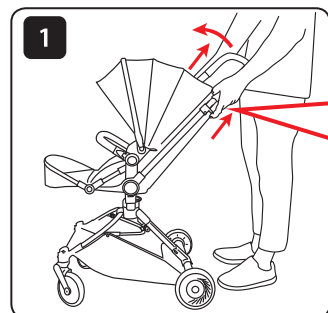
ベビーカーが開かないように、フットレスト裏からストラップを引き出し、シート・ベースフレームをまとめることができます。

※ベビーカー折りたたみ時の注意

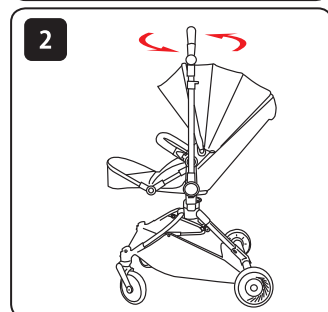


ベビーカー折りたたみの際は、ハンドルフレームとシートフレームの背もたれの向きが後輪側になっていることをご確認ください(図C参照)。

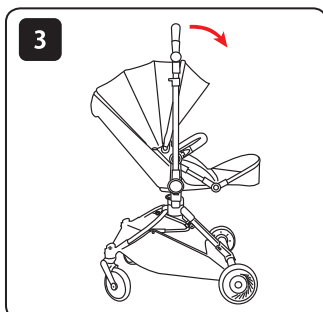
【対面シートへの操作方法】



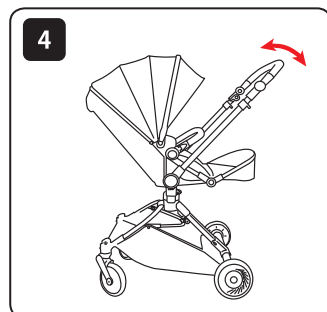
リバースレバーを引き上げながら、ハンドルフレームを前方に起こします。



ハンドルフレームを真上くらいまで起こしたら、シートフレームを回転させます。



シートフレームが後ろ向きになったら、ハンドルフレームを手前(元の位置)に倒します。



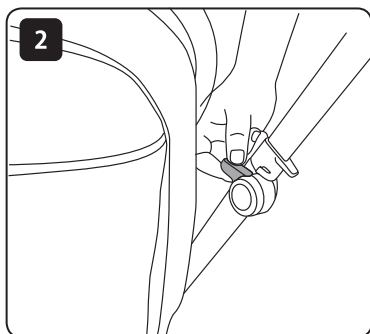
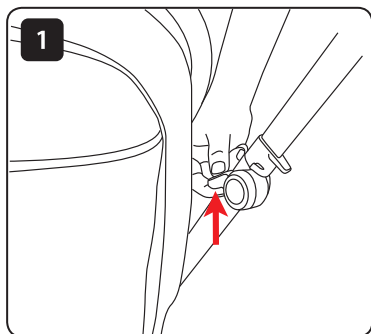
ハンドルを軽く横にゆすり、シートフレームが固定されたことを確認します。



警告

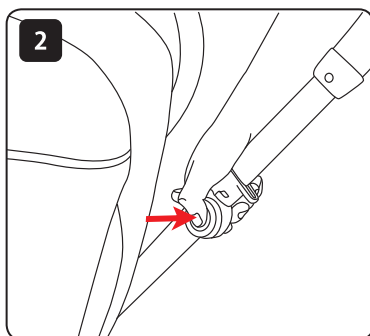
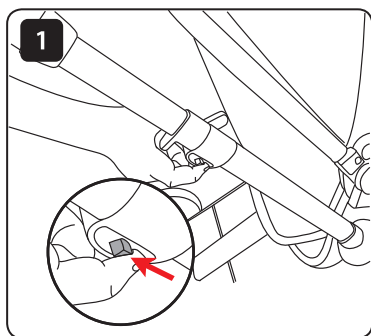
●対面シートへの切り替えの際は、お子さまの指や手足を挟まないように十分にご注意下さい。●シートフレームを勢いよく回転させないで下さい。●坂道や傾斜のある場所で対面シートへの切り替えを行わないで下さい。必ず平坦な場所で行って下さい。●ベビーカーを押しながら、対面シートへの切り替えを行わないで下さい。

【ストッパーの使い方】



ストッパーをかける

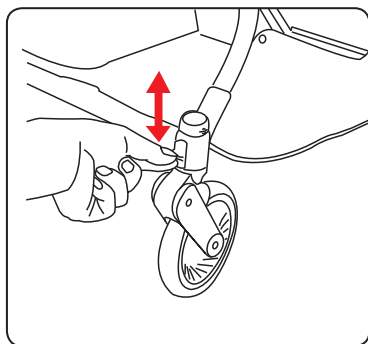
ストッパーレバーを引き上げると、後輪がロックされます。



ストッパーを解除する

右ハンドル外側のロックピンを押し上げながら解除ボタンを押すと、後輪ロックが解除されます。

【キャストロックの使い方】



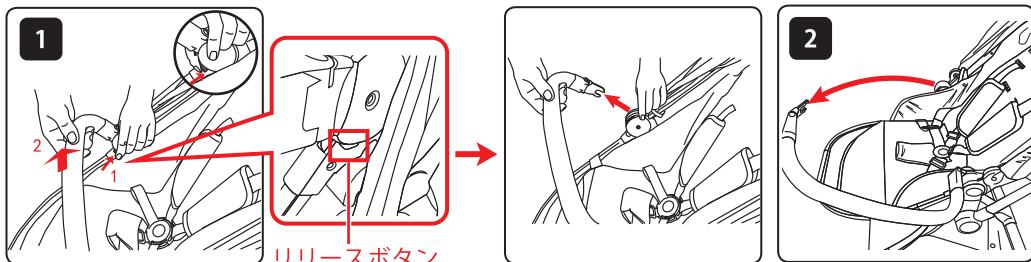
・凹凸のはげしい路面や、傾斜のきつい路面を走行する際は、前輪のキャストをロックするとベビーカーを押しやすくなります。

・前輪のキャストロック(左右)を下げ、前輪をロックすると、直進のみ有効になります。

※通常時はキャストロックが解除された状態でご使用下さい。

【フロントガードの使い方】

フロントガードを開くと、よりスムーズにお子さまを乗せ降ろしできます。



リリースボタンを押しながら、片側のフロントガードを引き抜きます。

フロントガードを開きます。

※フロントガードは左右どちらにも開くことができます。

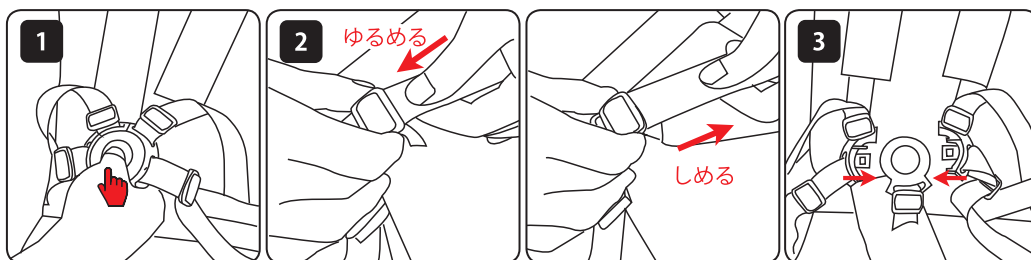
⚠ 警告

- ・フロントガードの着脱にかかわらず、お子さまを乗せる際は常時ハーネスを締めて下さい。
- ・フロントガードは抜け出し、立ち上がりを防止するものではありません。
- ・フロントガードをつかんでベビーカーを持ち運ばないで下さい。

⚠ 注意

フロントガード片側を開く際に、必要以上に開こうとしないで下さい。
破損や故障の原因となります。

【ハーネスの使い方】



①バックルのボタンを押して、肩ベルト・腰ベルトを外します。

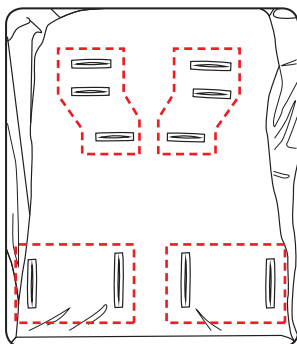
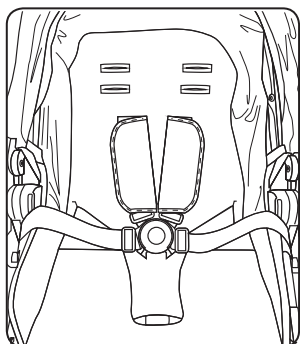
②肩ベルト・腰ベルト・股ベルトの長さを調節します。

※各ベルト長さはお子さまの体格に合わせて調節して下さい。

③お子さまを座らせてから、バックルタングを“カチッ”と音がするまでバックルに差込みます。

※左右の肩ベルト・腰ベルトを引っ張って外れないことをご確認ください。

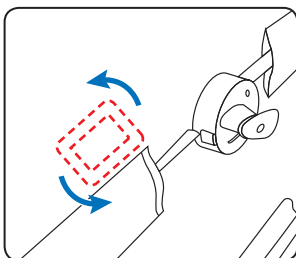
【肩ベルト・腰ベルト位置の移動】



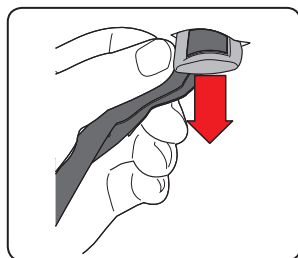
お子さまの成長に合わせて、肩ベルト位置の高さ、腰ベルト位置の幅を変えることができます。



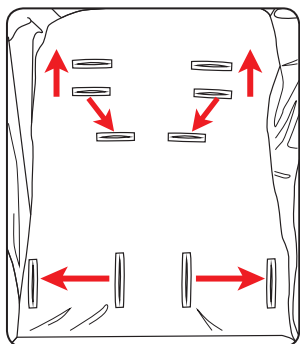
①ベルトをスロット奥に押し込みながら、



②背もたれ裏から手探りでアンカーを反転させ、



③アンカーをスロットから引き抜きます。



④アンカーをお好みのスロットに差し込み直します。



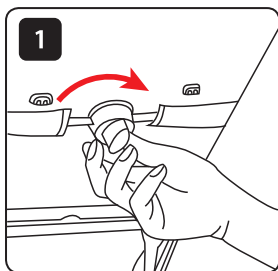
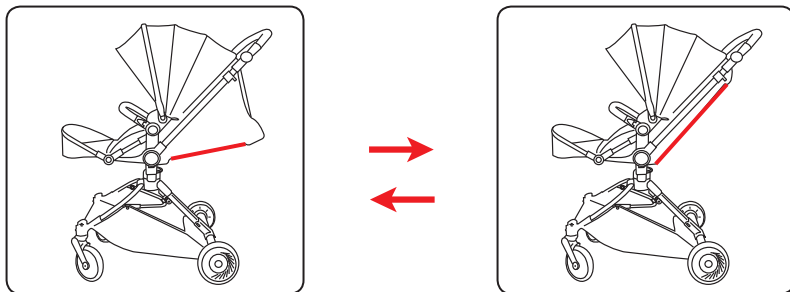
注意

※ベルト位置変更後は、ベルトを引っ張りアンカーが確実に抜けないことをご確認ください。

【背もたれのリクライニング方法】

背もたれのリクライニング角度調節の目安

- 生後1ヶ月～首がすわるまで⇒背もたれは最も倒した状態
- 首がすわってから～1人すわりができるまで⇒背もたれは最も倒した状態～中間位置
- 1人すわりができてから⇒背もたれは最も倒した状態～最も起こした状態



①リクライニングアジャスターを時計回りに回すと、背もたれが起きます。

②リクライニングアジャスターを手前に引っ張ると、背もたれが倒れます。

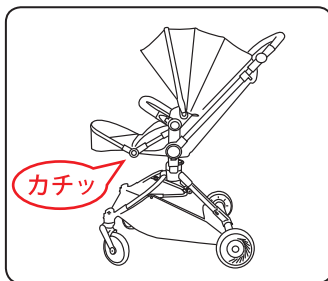
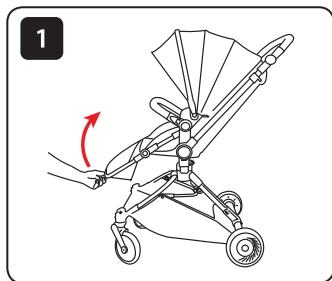
※アジャスターを反時計回りに回すことはできません。リクライニング角度を調節する際は、一旦背もたれを完全に倒して下さい。



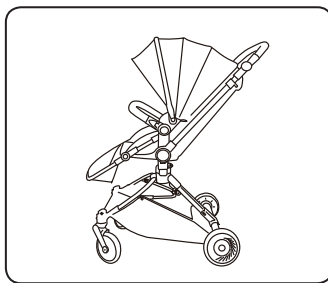
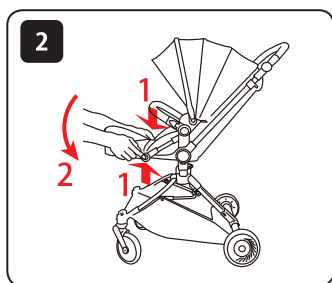
※お子さまを座らせた状態で背もたれのリクライニング操作を行わないで下さい。

※お子さまがひとり座りができるようになるまではリクライニングを最大限倒した状態で使用して下さい。

【フットレストのリクライニング方法】



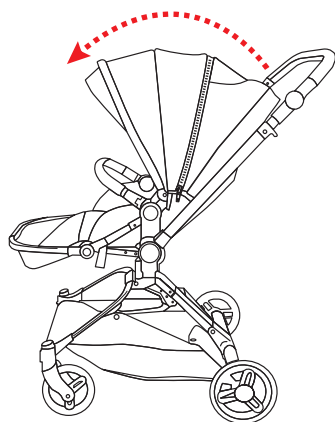
①フットレストを上げる際は、フットレスト下側を持ち上げます。



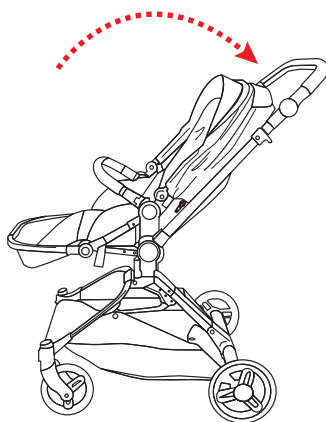
②フットレストを下げる際は、フットレストリクライニングボタンを押しながら、フットレストを下げます。

【キャノピーの使い方】

キャノピーの開き方

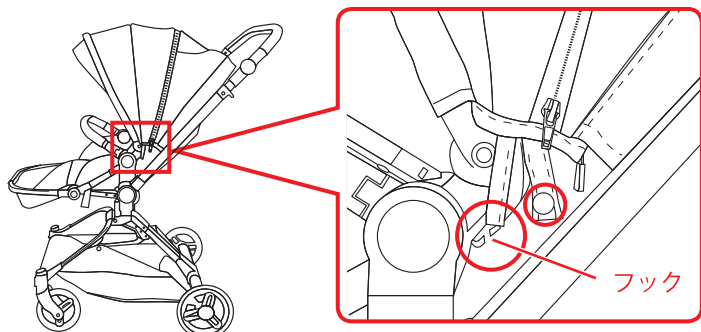


キャノピーの閉じ方

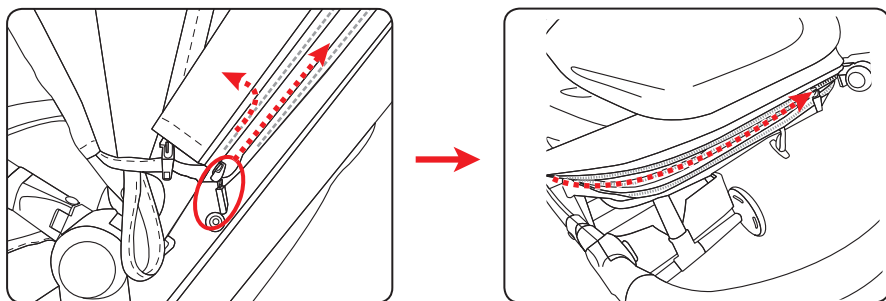


キャノピー前方を持って、ゆっくり開け閉めを行って下さい。

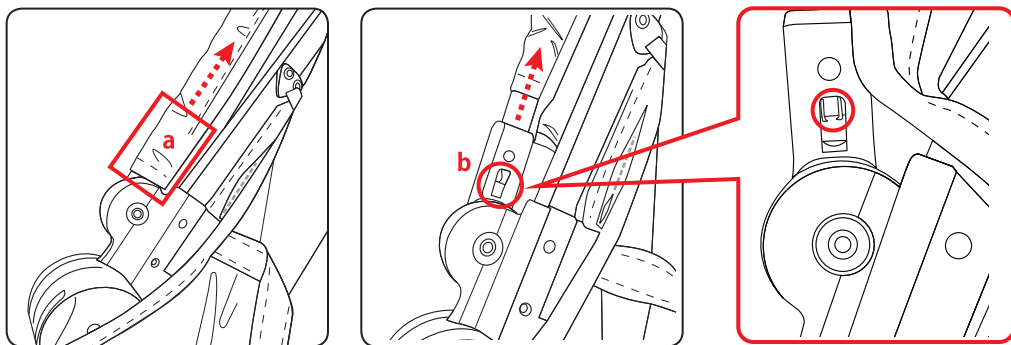
【キャノピーの取外し方】



①キャノピー左右のボタンと、本体フックに掛けてあるバンドを取外します。



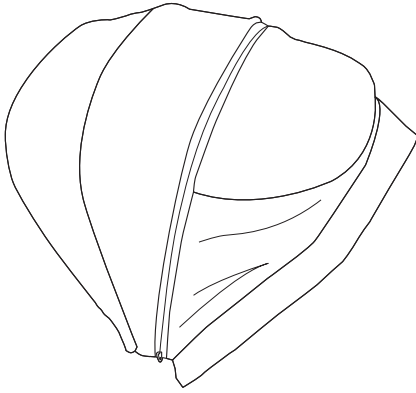
②キャノピー最後部の比翼部分をめくり、ファスナーを開きます。



④上図 a 部分を上にずらし、b のツメ部分をドライバーなど先端の細いもので、内側から押しながらキャノピーのフレームを上方向に引き抜きます。

※ドライバー等お使いの際は、手をケガしないようにご注意ください。

※取外したキャノピーは以下の方法でお手入れして下さい。



■軽い汚れの場合

キャノピー表面をシャワーなど流水で流し、タオル等で軽く拭き洗います。

その後、乾いたタオル等で十分に水分を拭き取り、陰干しで乾かして下さい。

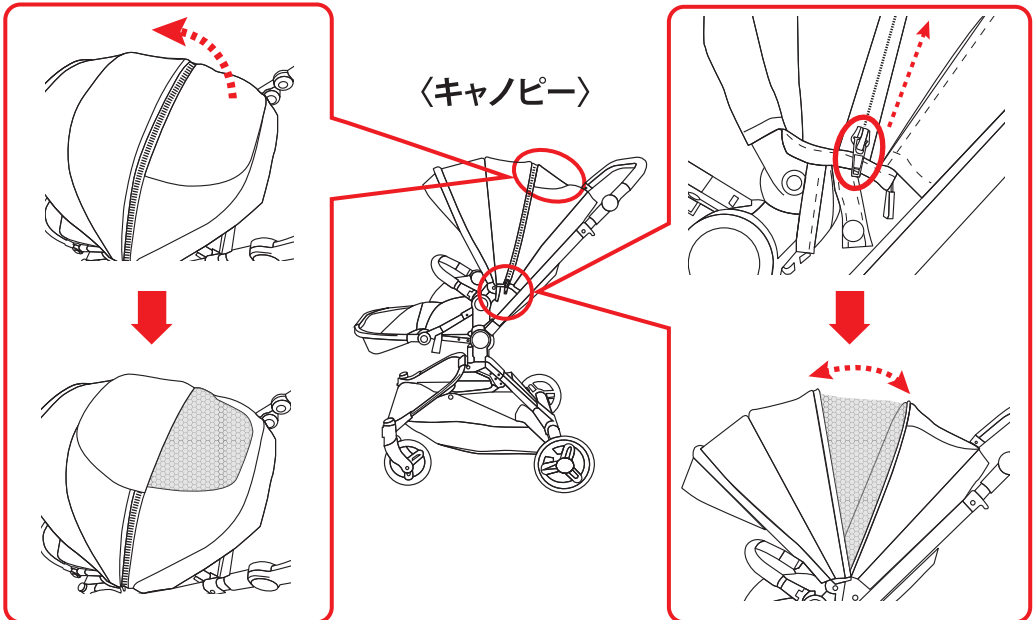
■汚れがひどい場合

中性洗剤を薄めたぬるま湯にスポンジを染み込ませます。スポンジを汚れのある箇所当て、やさしくなでるように汚れを落として下さい。洗剤をしっかりとシャワーなどで洗い流し、その後、乾いたタオル等で十分に水分を拭き取り、陰干しで乾かして下さい。

※強く擦りすぎるとキャノピーの撥水加工が傷みますので、必ずやさしく汚れを落として下さい。

【メッシュパネル】

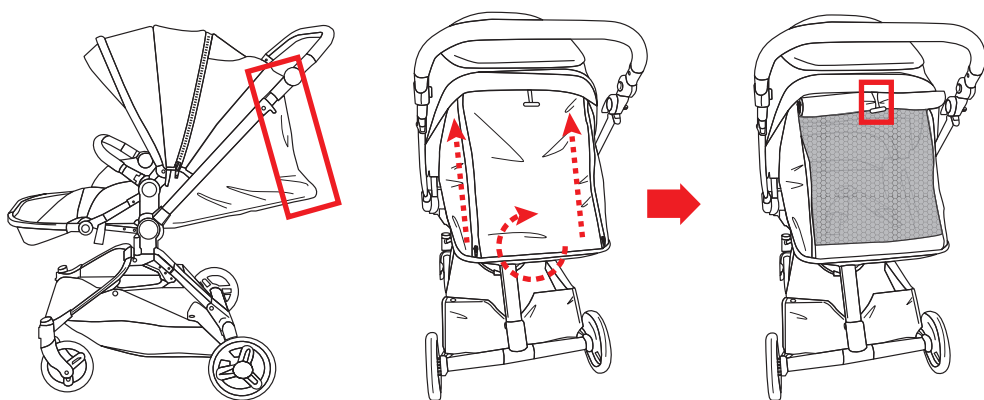
キャノピー(2箇所)とシート背面(1箇所)の3箇所にメッシュパネルがあります。お子さまの確認や、通気など必要に応じてお使い下さい。



上部フラップめくります。

ファスナーを開きパネルを拡張

【シート背面】



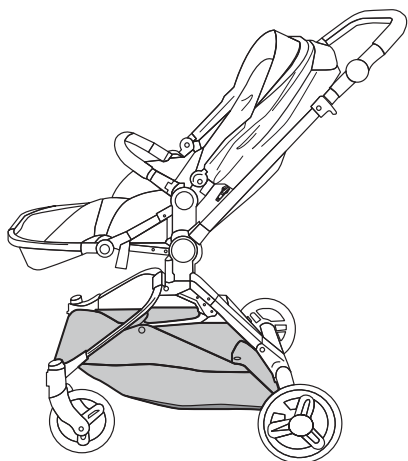
シート背面のファスナー（左右）を開き、シート背面のカバーをめくり上げます。
丸めたカバーは上部のバンドで留めることができます。

【バスケットの使い方】



注意

- ・ 鋭利な形状のものを入れないで下さい。バスケットが破損することがあります。
- ・ 重量 2.0kg 以上のものを入れないで下さい。
- ・ ベビーカーをおりたたむ際はバスケットに何も入っていないことを確認下さい。



お手入れ / 保管 / 廃棄 / 日常の点検

【お手入れのしかた】

- 肩ベルトパッド、バックルパッドのお手入れ
ベルトから取外して、ぬるま湯と中性洗剤で手洗い後、乾いたタオル等で水分を拭き取り、陰干しして下さい。
- シート、背もたれ、バスケットのお手入れ
中性洗剤を薄めたぬるま湯を染み込ませた布等を固く絞り、汚れのある箇所を拭き洗いしてください。その後、乾いたタオル等で十分に水分を拭き取り、陰干しで乾かして下さい。
- キャンपीのお手入れ
P19 をご参照下さい。
- フレーム(金属)の汚れは乾いた布で拭き取って下さい。
(サビ防止の為、水分のある物は使用しないで下さい。)
- 可動部の汚れは乾いた布で拭き取って下さい。車軸や下部は砂や土、ほこりがたまりやすい為、ブラシ等で汚れを落とし、乾いた布で拭き取って下さい。
また、定期的に潤滑油(シリコンオイル)をさして下さい。
- 砂が多い場所等、前輪・後輪に砂が付着している場合は乾いた布・ブラシ等で取り除いて完全に乾かして下さい。
- 有機溶剤(シンナーやベンジン等)・研磨剤は使用しないで下さい。

【保管のしかた】

- 安全で乾燥した場所に保管して、熱や直射日光をさけて下さい。
- 雨や雪等にさらさないようにして下さい。
- ベビーカーが雨や雪で濡れた場合は、折りたたまず乾燥させてから折りたたんで下さい。

【廃棄のしかた】

- お住まいの各自治体の規定に従い処分、破棄して下さい。

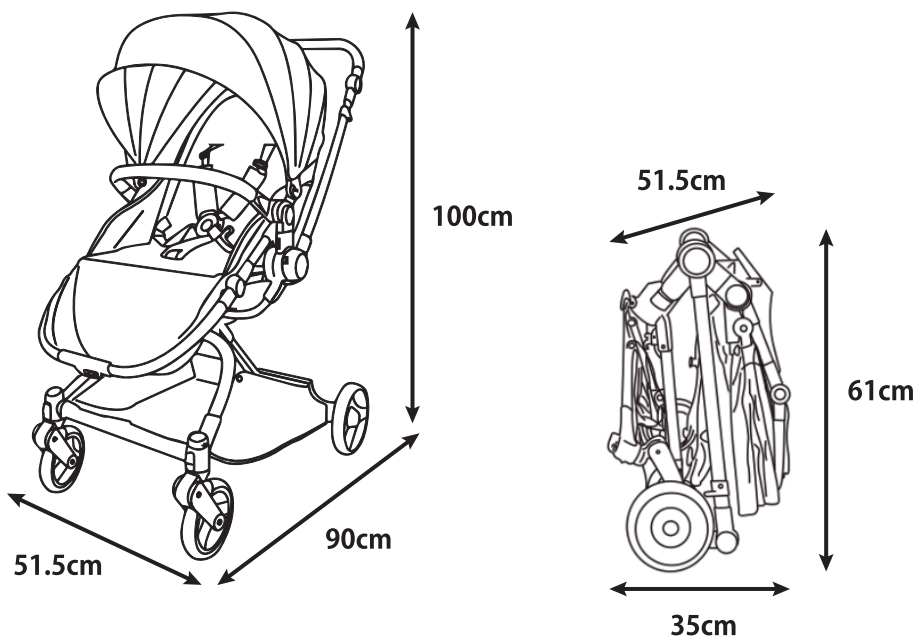
【日常の点検】

- 使用前は必ず、各パーツが緩んでいないか、部品が破損していないか確認して下さい。
※シートベルトに破れやほつれがないか確認して下さい。
- 使用前はストッパーが機能するか確認して下さい。

製品情報(サイズ / 材質)

【本体サイズ】

使用時	幅約51.5 × 奥行約90 × 高さ約100cm
折りたたみ時	幅約51.5 × 奥行約35 × 高さ約61cm
重さ	約8.0kg



【材質】

フレーム	アルミ合金
シート/キャノピー/ベルト/バスケット	ポリエステル
ハンドル/フロントガードカバー	PUレザー
ホイール	PP
タイヤ	ゴム、プラスチック